

新穂

資料館 友の会だより

第六十六号

発掘された文字

—古代佐渡国からの

メッセージ—

展示期間

令和8年5月30日(土)から

8月2日(日)まで

主催 佐渡市

新穂の歴史と民俗を考える会

後援 新穂銀山友の会

資料館での埋蔵文化財をテーマにした企画展も恒例となりました。

今年は期間中に開催される『このくに国府サミット』の関連行事として展示内容も準備してきました。

『このくに国府サミット』は福井県越前市・石川県小松市と七尾市・富山県高岡市・新潟県上越市と佐渡市が北陸道に属した6つの国府所在地が連携して、国府をテーマにした歴史・文

化の魅力を発信しようとするものです。

これまでトキの村元気館で開催してきた講演会などは、金井能楽堂に会場を移して行われます。

このくに国府サミット

日時 令和8年7月11日(土) 13時～

会場 金井能楽堂

講演会

「島国佐渡の歴史・風土と国府・国分寺」

坂井秀弥氏

(奈良大学名誉教授・新潟市歴史博物館長)

参加費 無料(定員100名)

主催 このくに国府サミット

in佐渡大会(佐渡市)

共催 越前市・小松市・七尾市

高岡市・上越市

資料館の企画展の展示品の説明会も次の要領で開催されます。

このくに国府サミット

エクスカージョン

展示説明と遺跡めぐり

日時 令和8年7月12日(日) 9時～

集合場所 新穂歴史民俗資料館

行程予定 ①発掘された文字展解説

②国史跡下国府遺跡

③国史跡佐渡国分寺跡

※行程は午前中で終了の予定です。
参加費 無料(定員50名)

『このくに国府サミット』および『展示説明と遺跡めぐり』の申込については次の通りです。

〔申込先〕佐渡市役所世界遺産課

0259(63)5136

〔申込期限〕

令和8年7月1日(水)まで

※申込多数の場合は、抽選。

(稲穂のつばやき)

本年4月1日から資料館の入館料が通常に戻っています。ご来館の際に戸惑った方もいらっしやっただようですが、申し訳ありませんでした。

なお、企画展『発掘された文字』の開催期間は全館無料となります。(若)

新穂歴史民俗資料館

0259(22)3117

※入館料 大人200円 小中学生100円

※月曜休館・入館は午後4時半まで

(月曜祝日の場合は翌日休館)

【令和8年6月10日 発行】